

2017年3月10日
株式会社エージーピー

タイ中小企業との連携促進に関するタイ政府工業省産業振興局との覚書締結について

株式会社エージーピー（本社：東京都大田区、代表取締役社長：山口栄一、以下「エージーピー」）では、タイの工業振興政策を所管する同国工業省産業振興局との間で、タイ及び日本の相互利益のため、タイの中小企業及びエージーピーとの連携促進にお互いに協力することを目的とした覚書をバンコクにて締結いたしました。

タイは、大企業・中小企業を合わせ幅広い産業集積が存在し、製造拠点として発展してきました。次の段階として、製品開発力をさらに向上させ、次世代技術への対応を進め、高度な人材を育成することで、農業、軽工業、重工業（自動車・電機産業）に次ぐ先端産業を第4の産業の柱とする政策目標として「タイ4.0」を掲げ、産業の高度化を目指しています。また、バンコク東部の工業地帯3県を東部経済回廊（EEC）と呼ぶ経済特区とし、ウタパオ空港再開発などに向け、更なる優遇税制や規制緩和で先端産業の集積を目指しています。

エージーピーは、設立50周年を機に策定した「長期ビジョン2025」において、高い技術力と環境社会への貢献によって、空港の安全を守るために培われた技術を日本国内だけでなく、海外へとお届けすることを目指しており、同ビジョンに基づき、空港外の事業として、フードカートの生産・販売、植物工場の運営や低カリウム野菜の販売などを展開しています。エージーピーはタイの中小企業に協力し、人材育成を支援することで、エージーピーが培った技術をタイ中小企業で活用し、タイの経済政策に貢献するとともに、エージーピーの海外事業拠点を開拓することを目指しています。

エージーピーは、今後、本覚書に基づき、タイ中小企業との協業を進める他、タイをはじめとする発展著しいアジアでの事業展開を検討していく予定です。

